

武蔵野音楽大学同窓会富山県支部 第50回 記念演奏会

フレッシュ・コンサート

ピアノ 宮崎 愛菜 シューマン：ピアノソナタ 第3番 へ短調 Op.14 第4楽章
ソプラノ 角木 タミエ ドニゼッティ：オペラ《ポリウート》より 甘い感動の涙が
ピアノ 井上 千裕 ベッリーニ：オペラ《異国の女》より 慈悲深い天よ
ピアノ 堀 桃果 ブラームス：ピアノソナタ 第3番 へ短調 Op.5 第1.2楽章

オペラ・ガラコンサート 特別招待演奏



佐藤 美枝子
ソプラノ

ブッチーニ
オペラ《ラ・ボエーム》より
ムゼッタのワルツ



樋口 達哉
テノール

ブッチーニ
オペラ《トゥーランドット》より
誰も寝てはならぬ



谷 友博
バリトン

ロッシーニ
オペラ《セヴィリアの理髪師》より
私は町の何でも屋
他

ピアノ 清水 綾

2025.5.25 (日) 13:00 開場
13:30 開演

一般券 2,000円 学生券(小中高) 1,000円 富山県教育文化会館ホール

主催／むさしの会

後援／富山県・富山市・上市町・(一社)富山県芸術文化協会・(公財)富山県文化振興財団・(公財)富山市民文化事業団

富山県学校吹奏楽連盟・北日本新聞社・FMとやま・武蔵野音楽大学同窓会本部

プレイガイド／北日本新聞文化センタープレイガイド・アーツナビ・アスネットカウンター・カワイ楽器富山ショップ・開進堂楽器・ミヤコ楽器店

ウインズラボ・リペアワークス滑川店

問い合わせ先／TEL 076-491-9450 (田村)

プロフィール



佐藤 美枝子

Mieko Sato

ソプラノ 武蔵野音楽大学卒業。1998年第11回チャイコフスキー国際音楽コンクール声楽部門で日本人初の第1位を受賞。その他、第64回日本音楽コンクール声楽部門第1位、同時に増沢賞、海外派遣特別賞を受賞の他、国内外のコンクールに多数入賞。95年ローマにて「リゴレット」のジルダでデビュー。その後ヨーロッパや日本でも演奏活動を行い、99年新国立劇場公演の「カルメン」のミカエラでデビュー。2000年に「ルチア」のタイトルロールで藤原歌劇団のデビューを飾り、数々のオペラで出演し好評を博す。その他、各地でリサイタルやコンサート等に出演し、日本を代表するプリマ・ドンナとして華々しく活躍している。2024年には、7月にオペラ「ルチア」10月には紀尾井ホールにて世界初であろう、狂乱の場4作品のみの「ソプラノソロリサイタル」を開催し、いずれも好評を博した。「ああ、信じられないわ～オペラ・アリア集」など全7枚のCDをリリース。第7回五島記念文化賞オペラ新人賞、第10回新日鉄音楽賞フレッシュアーティスト賞、第9回出光音楽賞、第3回下総皖一音楽賞、第50回 ENEOS 音楽賞洋楽部門本賞受賞。武蔵野音楽大学声楽コース長、教授。藤原歌劇団団員、日本オペラ協会会員。



谷 友博

Tomohiro Tani

武蔵野音楽大学卒業、同大学大学院修了。1995年渡伊、第7回(財)江副育英会オペラ奨学生としてミラノ音楽院に学ぶ。第4回ピストイア・コンクール第1位(伊)。第35回日伊声楽コンクール第1位。第68回日本音楽コンクール声楽部門(オペラ)第1位。他、受賞歴多数。スロヴェニアのマリボル国立歌劇場で「ランメルモールのルチア」エンリーコ役、「セヴィリアの理髪師」フィガロ役出演。イタリア各地において、オペラ、ガラコンサートにも多数出演し、日本では1999年、藤原歌劇団に「ラ・ボエーム」ショナール役でオペラデビュー。その後、新国立劇場、藤原歌劇団公演を中心に活躍し、「ランメルモールのルチア」「イル・トロヴァトーレ」「ラ・ボエーム」「トスカ」「椿姫」「カルメン」「セヴィリアの理髪師」「愛の妙薬」「黒船」「夕鶴」等、いずれも主要役で出演が続いている。他、「第九」「メサイア」「カルミナ・ブラーナ」等のソリストやNHK ニューイヤーオペラコンサートにも出演。2019年「ロシアにおける日本年」「夕鶴」(サンクトペテルブルグ、ウラジオストク)に出演し好評を博している。藤原歌劇団団員。武蔵野音楽大学准教授。



樋口 達哉

Tatsuya Higuchi

福島県出身。武蔵野音楽大学卒業、同大学院修了後に渡伊。ハンガリー国立歌劇場《ラ・ボエーム》でヨーロッパ・デビュー後、ミラノ・スカラ座に出演する他、メトロポリタン歌劇場管弦楽団、モンテカルロ・フィルハーモニー管弦楽団等と共演。その他ミラノ大聖堂、サン・ピエトロ大聖堂のコンサートで成功をおさめ、2014年イタリアとサン・マリノ、2018年・2019年パリ・ユネスコ大使公邸でリサイタルを開催。国内でも新国立劇場、二期会を中心に日生劇場、びわ湖ホール、兵庫県立芸術文化センター等で主演し各界から絶賛される。最近のオペラ出演も目覚ましく、2023年《トゥーランドット》《アンドレア・シェニエ》《ドン・カルロ》、2024年《影のない女》、2025年《夕鶴》等で高評を得る。その他「第九」、モーツァルト、ヴェルディ「レクイエム」や「題名のない音楽会」「NHK ニューイヤー・オペラコンサート」等のメディアでも幅広く活躍。イタリアの太陽を想わせる輝きのある声と華を持つ日本を代表するテノール。3枚のソロ・アルバムをソニーよりリリース。二期会会員。東京藝術大学、武蔵野音楽大学講師。出身地・二本松市の観光大使。オンライン・サロン【ヒグタツ倶楽部】を開設。 <https://higutatsu.com/>



清水 綾

Aya Shimizu

武蔵野音楽大学器楽科卒業。在学中より声楽を中心にコンサート・コンクールの伴奏を務める。これまでに新国立劇場オペラパレス、小澤征爾音楽塾、セイジ・オザワ 松本フェスティバル、二期会、東京オペラプロデュース他、多数のオペラカンパニーにてコレペティートル及び音楽スタッフとして活躍している。新国立劇場では「夕鶴」「ドン・ジョヴァンニ」他、東京オペラプロデュースでは2007年「ルイズ」以降、20作品以上の日本初演公演を始めすべてのオペラ公演でのコレペティートルを務める。現在、二期会ピアニスト、東京オペラプロデューススタッフメンバー、武蔵野音楽大学非常勤講師、聖ヶ丘教育福祉専門学校非常勤講師。